

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	リハこどもデイアイビー			
○保護者評価実施期間	R6年 4月 1日		～	R7年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数)	26
○従業者評価実施期間	R6年 4月 1日		～	R7年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 5月 6日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	理学療法士・作業療法士による個別訓練の中で、子どもの特性に応じた専門的な支援を行っているところ。	多職種（介護福祉士、保育士、児童指導員、理学療法士、作業療法士）等が連携し、個別に応じた支援を行っている。	外部研修を積極的に行い、スキルアップを図り、専門性の高い訓練を行う。
2	室内の活動だけでなく、屋外での活動を取り入れ、野球、サッカー、鬼ごっこなど様々な活動を行っている。	屋外での集団行動、しっかり身体を動かす事を目的として行っている。	こども達で屋外でどのような活動がしたいか考えてもらい、子ども達が主体的に活動を行える機会を作っていきたいと思う。地域の子ども達と一緒に参加してもらい、地域との連携を図っていきたい。
3	定期的に職員間で子どもたちのモニタリングを行い、現状の様子、成長段階に合わせて支援計画の見直しを行っている。	週1回、職員間のミーティングを行い、情報を収集し、多職種からの視点を持って意見交換をし、モニタリング、計画書に取り入れている。	今後も子どもたちに対して全職員が理解を深め、チームとして支援を行っていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	こども達が体を動かす訓練部屋が少し小さいと思う。	こども達が成長し大きくなっているので、運動を取り入れた集団活動などは狭さを感じると思う。	天気がいい日は屋外で集団で運動を行い、身体をしっかりと動かしている。
2	ホームページ、SNSでの発信や閲覧が少ないと感じる。	月2回、ホームページにて活動報告を行い、SNSは随時、活動内容をアップしている。	活動内容だけでなく、訓練内容をSNSアップしてどのような訓練を行っているか地域の方に見ていただく。
3	保護者同士の交流の機会が少ない。	年に最低1回の親子交流、保護者同士の交流の場を作る。	10月か11月に親子交流、保護者交流を兼ねてバーベキューを行う予定である。